

【いじめ防止教育年間計画】

月	指導目標	指導事項	備考（行事等）
4月	集団生活の基本的な事項の指導を徹底する（あいさつや清掃等）。	学級や委員会で、自己の役割や仕事の内容を明確にし、自主的に行動できるよう指導する。1～3年 不登校傾向の生徒及び問題傾向を有する生徒の実態を把握する。1～3年	始業式 入学式 新入生オリエンテーション 基礎力診断テスト
5月	集団生活の基本的な事項の定着を図る（あいさつや清掃等の徹底）。	当番活動、時間、教室美化、言動等、規律を守ることについて継続的に指導し定着を図る。	生徒総会 中間テスト
6月	行事を通し、達成感や成就感を味わわせ、学習活動にも意欲的に取り組ませる。	授業と家庭学習をつなぐ指導を継続して行い、学習習慣の定着を図る。1～3年 行事の後の人間関係の変化などにも注意を払う。1～3年 『「いじめ」についてのアンケート』を実施し、生徒の状況を把握する。1～3年	春季クラスマッチ 期末テスト
7月	1学期を振り返らせ、自己有用感を高め、集団への所属感を深めさせる。	1学期の学校生活を反省させ、自他の成長の確認と感謝により、自己有用感を高めるとともに、夏期休業中の生活に目標を持たせ、規則正しい生活を促す。1～3年	文化祭（志輝祭） 保護者懇談会 終業式 夏季休業
8月	進路目標を持たせ、夏期休業中の学習に集中的に取り組ませる。 生活リズムの立て直しを図る。	1日の学校での生活リズムを確認し、自ら時間を意識した行動ができるようにする。 生徒の変化を察知し、情報の交流を図り的確な指導を進める。1～3年	夏季休業 始業式 基礎力診断テスト
9月	1学期の活動を反省し、2学期の活動の充実を図らせる。	クラスの係活動を、自ら考え進められるように指導する。1～3年 生徒会役員選挙の活動を通して、生徒会の一員としての自治意識を高めさせる。1～3年 修学旅行の事前学習を兼ね、平和教育映画を鑑賞する。2年	中間テスト

10 月	行事を通し、達成感や成就感を味わわせ、集団への所属感を深め団結力を高める	行事の後の人間関係の変化などにも注意し、学習に対する指導と共に人間関係についても考えさせる。1～3年 『「いじめ」についてのアンケート』を実施し、生徒の状況を把握する。1～3年	生徒会役員選挙 秋季クラスマッチ 防災訓練 芸術鑑賞
11 月	落ち着いた生活の中でしっかりと学習への意識を高めさせる	進路を意識させ、学習に対する姿勢を考えさせる。1～3年 人権教育講和、人権教育映画により、人権について学ぶ。1・3年 修学旅行の活動内容を検討し、積極的に参加させる。2年	期末テスト 修学旅行 生徒総会
12 月	2学期を振り返らせ、自己有用感を高め、集団への所属感を深めさせる。	2学期の反省と保護者懇談会を通して、生徒個々を理解し、自己実現のための援助を行う。1～3年	保護者懇談会 終業式 年末年始休業
1 月	学年末を控え、自らを振り返り、成長するために必要なことは何か考えさせる。	1日の学校での生活リズムを確認し、自ら時間を意識した行動ができるように指導する。1～3年 冬休みの生活状況や問題行動等についての情報交換をもとに問題を抱える生徒の指導を継続して進める。1～3年	年末年始休業 始業式 学年末考査（3年）
2 月	学年末を控え、自らを振り返り、成長するために必要なことに向け努力させる。	規則正しい生活を心がけ、健康管理を怠らないよう指導する。自己の生活の在り方を考え、自らの努力すべき点を意識した生活を送らせる。1～3年	学年末考査（1・2年）
3 月	学年を振り返らせ、自己有用感を高め、集団生活の在り方について考えを深めさせる。	時間を守り、落ち着いた生活を心がけさせる。1～3年 上級学年への移行に向け、上級生としての望ましい言動や態度を考えさせる指導を行う。 1年間の学校生活（学習・生活）を反省させ、自他の成長を認め合い、集団生活の中で自分自身を高めることの大切さを考えさせる。1～2年	学年末考査（1・2年） 卒業式 終業式・離任式 春季休業